



# 協体さわふじ

「藤沢市体育協会広報」第11号

発行日 平成元年3月31日  
発行・編集 藤沢市体育協会  
〒252 藤沢市遠藤3172秋葉台文化体育館内



## 「ますます盛んな 市民スポーツ」

藤沢市議会議長 山本 捷雄

日本経済は円高不況を克服し、内需主導による大型景気を迎え、経済的にも大変豊かな時代となりました。

一方、日本人は元来、勤勉でよく働く国民といわれていますが、数年来の大幅な貿易黒字によりまして、海外から日本人の「働きすぎ」が指摘され、国際的にも問題になってまいりました。

そのような中で、近年、わが国も一部企業等で週休二日制が導入されておりありますが、今年に入って、金融界や官庁で週休二日制がスタートし今後急速に国内全般に波及していくものと思われまます。

このように国民生活をとりまく環境は、物質重視の時代からゆとり的心を重視する時代へと大きく変わろうとしております。

とりわけ、国民の余暇に対する関心が高まり、多様化していくとともに、レジャーの大型化が進むものとみられています。

中でも、健康の増進とそう快感を求めて、スポーツを愛好する人が、

大変増えてまいりました。藤沢市では、そうした要望に 대응するため、体育施設等の整備を積極的に進めております。

特に、秋葉台文化体育館は温水プールの開設に次いで屋外プール、野球場、テニスコートの建設を予定しており、まさに本市におけるスポーツの殿堂として、市内のスポーツ愛好者はもちろん、国際試合もできる本格的な施設として大変期待されているところであります。

一方、施設の整備と併せて、藤沢市体育協会を始めとする各種団体の育成と指導者の養成・スポーツ活動の推進などが、大変重要となってまいります。

特に、体育協会は、日頃、スポーツ関係団体の調整と市民スポーツの普及振興に努められ、本市の体育文化の昂揚に大きく貢献されております。

市議会といたしましても、今後ますます盛んとなる、市民のスポーツ需要に、積極的に応えてまいりたい

と思っております。

幸い本市では、少年野球やサッカーをはじめ、ママさんバレー、テニスそしてゲートボールなどが大変さかんに行われ、スポーツを通して、健康増進と市民同士の交流が図られているところであります。

二十一世紀を間近に控え、高齢化社会が進む中、生涯スポーツの必要性を再認識するとともに、さらに発展するよう願ってやみません。



# 種目協会の

## 横顔



”日本古来の柔道”から  
 ”世界のスポーツ柔道”として  
 柔道熱は盛んですが、市内7道場の  
 盛況に反し、本市の中学校には柔道  
 部のある学校が各校も無いことは、  
 これからのスポーツ柔道発展に大き  
 な課題となっています。

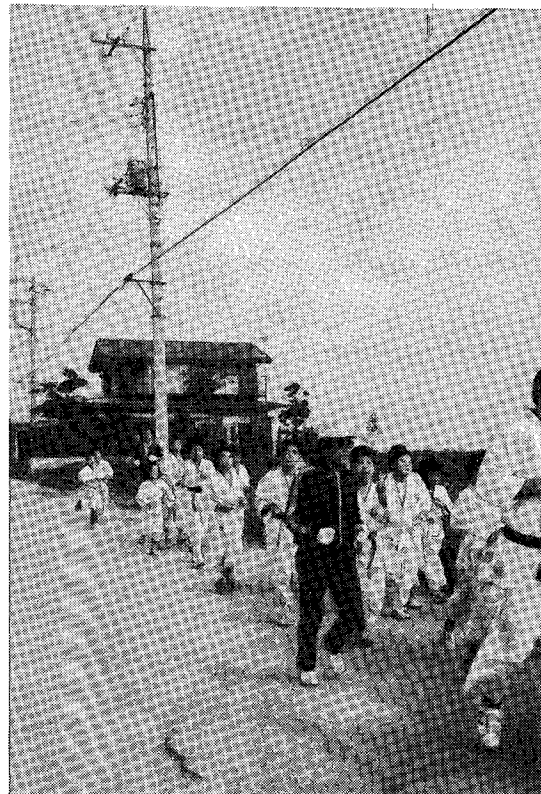
昨年教育委員会を、平本議員、湘  
 南高校の柔道教育担当者の楠本先生  
 と会長が訪問し、市内柔道の現況説  
 明、中学校に柔道部のない理由と、  
 教育委員会の方針をお尋ねし、協会  
 一同の希望をお願いしてまいりまし  
 た。その後教育長より、県の教育長  
 会議にも本問題が取り上げられ各市  
 町村も同案を提出しているのので、県  
 としても前向きにこの問題に取り組  
 む姿勢を示し、心強く思いました。  
 現在スポーツ柔道の普及発展を図る  
 ため、秋葉台文化体育館や公民館で  
 開催されている教室に指導員を派遣  
 している一方、市内の道場の親睦交  
 流練習試合等も図りながら青少年柔  
 道大会、市総体柔道大会、県総体柔  
 道大会等に積極的に協力をしており  
 ます。昭和60年第14回大会は、秋葉  
 台文化体育館の完成により市内高校  
 の日大藤沢・藤嶺学園藤高各柔道部  
 学生の絶大な協力を得ながら参加選  
 手337名の盛大な大会となり、父兄の  
 感心も一段と高まり剣道場も合せて

6試合場を設営しても狭さを感じら  
 れました。第15回大会には女子選手  
 が急増し、小・中学と女子の試合を  
 実施するなど380名参加・第16回大会  
 は女子試合を盛り上げながら412名参  
 加の大会となりました。この様に女  
 子柔道が盛んになりつつあるのも、  
 日本選手権・世界大会などに大いに  
 刺激され女子中学生が多数参加する  
 ようになったおかげです。  
 63年男子日本高体連では71kg級で  
 日大藤沢・三田道場の宮本功三選手  
 が優勝し全日本体重別に於て活躍す  
 るなど、優秀な選手を送り出せるよ  
 うになりました。更に今後も努力を  
 続けたいと思います。これからは先

にのべた中学校に柔道部を設置し、  
 協会より指導員を派遣して中学柔道  
 の育成に協力したいと思います。  
 と共に協会運営と体協活動に協力し  
 てまいりたいと思っておりますのでよろし  
 く御指導のほどお願い致します。

### 昭和63年度登録状況

役員  
 指導員 有段者 115名  
 道場数 9道場  
 登録者数 363名(内女子90名)



昭和31年9月23日、秩父宮体育館  
 落成記念大会として、第6回藤沢市  
 少年柔道大会が開催されたのを最後  
 に協会活動も次第に立消えていまし  
 た。だが戦後の柔道熱もようやく活  
 発となり、新たに藤沢市柔道協会が  
 昭和47年4月21日、第一回藤沢市柔  
 道大会を秩父宮体育館で開催し、今  
 日に至っています。昭和60年第14回  
 大会が秋葉台文化体育館の開館記念  
 として大道場で開催され、多数の参  
 加者を得、県下に誇る大会となりま  
 した。本大会には、県知事賞・市長  
 賞・議会議長賞をはじめ、商工会議  
 所会頭賞・会長賞が、個人最優秀選  
 手には知事賞が下附されて、大会を  
 盛りあげてくれます。

# 第4回スポーツ人の集い

## 開催される



平成にかわり、はじめての催しとして、二月十八日(土)第四回スポーツ人の集いが、藤沢市民会館小ホールに於て、藤沢市教育委員会との共催で、体育協会加盟種目協会はもとより、各地区社会体育振興協議会をはじめとして、レクリエーション協会、賛助会員、その他各スポーツ関係者多数の御協力・御参加により盛大に開催されました。

第一部式典では、長い間陸上競技協会でご尽力いただいている西島一光氏が功労者として表彰され、優秀選手としては、三年連続受賞の橘川美紀選手をはじめ下記の選手・団体がそれぞれ表彰状・記念品を授与されました。

第二部講演会は、藤沢市在住で、神奈川県体育協会副会長馬飼野正治氏に、スポーツの目的と、世界のスポーツの流れが、民衆から頂点に浸透するようという願いをこめた意義ある講話をいただきました。

その後第三部は、会場をレセプション会場に移し、県市議会議員等来賓の方々を交え、二百五十余名のスポーツ人が一堂に介して、和やかに

懇親が行われ、交流を深めました。

藤沢スポーツ賞受賞者の御紹介

《功労者》  
西島一光

昭和四十二年藤沢市陸上競技協会理事長に就任、以来会長、名誉会長として活躍され、神奈川県陸上競技協会においても副会長としてスポーツ振興にご尽力をいただいております。

《優秀選手》  
橘川美紀

中国国際オープン複優勝・全日本選手権混合複優勝

武田葉品女子卓球部

日本卓球リーグに年間優勝・内閣総理大臣杯を受賞・全日本実業団選手権第三位

第39回県総体代表

男子バレーボールチーム

県総合体育大会三年連続優勝



第39回県総体代表

女子バレーボールチーム

4年振りに優勝に返り咲きみごと  
男・女そろっての「総合優勝」

日本精工男子バレーボールチーム  
全日本九人制バレーボール実業団選手権大会に20年連続出場し、その間数多くの上位入賞

増田健太郎

昭和63年度ジュニア選抜室内選手権大会シングルス優勝

谷澤英彦  
石井弘樹  
第43回国民体育大会テニス競技少年男子の部で優勝

峯田貴宏  
赤堀隆弘

第43回国民体育大会軟式庭球競技少年男子の部で優勝

藤沢市選手団健闘!

第43回郡市対抗  
駅伝競走大会!



昭和から平成へ、世相もあつたらしい中で、前哨戦ともいえる第43回三浦半島駅伝は中止となり、本大会の開催も難航しましたが、無事2月12日(日)予定どおりに開催されました。当日は、晴天・弱風と良好なコンディションで区間記録も多く更新され、白熱した大会となりました。我が藤沢市代表チームは、平均年齢25歳と経験は浅いながらも若い力にあふれ、総合7位の好成績をおさめました。昨年の6位からは一歩後退といったところですが、着実に上位に食い込む力は安定してきたよう  
で、来年度以降もより一層の活躍を期待したいところです。

# 県総体スキー

## 総合14位におわる



第40回大会の幕開けとなる冬季大会のスキー競技会は、平成元年3月4日から3月5日の2日間、長野県「野辺山ハイランドスキー場」で開催された。19郡市の参加のもとに、毎年懸念される雪不足は解消されず、距離競技は場所を変更してやっとのことで実施できたものの、最終日の継走は中止となった。

1日目は土砂降りの中で、役員、選手ともずぶぬれになって頑張った。2日目は雨が雪にかわってコースコンディションも悪く大変な大会となっていました。

各郡市の選手諸君はこのような状況をものともせず、精一杯奮闘していた。

とりわけ相模原選手団は回転、大回転、距離競技においてコンスタントに活躍し、5年連続優勝の偉業を成し遂げ、ひとときわ輝いていたのが印象的だった。

もちろん本市選手団も健闘したが、結果は冒頭の通りであった。選手の皆さんにはご苦勞様であると同時にスキー協会においては、県総体の選手派遣に対して相当の努力を期待したい。

## 昭和63年度賛助会員

本年度も、本体育協会・賛助会員の趣旨を深くご理解いただき御入会くださいまして誠にありがとうございます。

平成元年三月三十一日現在の会員の方々のご芳名を掲載させていただきます。

### 〔個人会員〕(芳名) (順不同・敬称略)

- 中山二郎・井上吉男・東昭一・石塚妙子・土屋保三・大島由紀夫・山本幸男・杉山喜一郎・瀬川進・福原徹根岸勇・久木田善蔵・藤田敏太郎・重原慶健・長谷川忠勤・高科明・勝呂不三夫・山川彦市・藤田正辰・瀬戸邦幸・原弘之・小林重男・寺岡武史・鈴木明夫・内田松男・小川竹次郎・栗原義夫・平沢信雄・関根宗四郎・宮治政弘・長田良彦・吉田信行・滝沢茂男・西島一光・沼上正・中里敏・関水正文・小野孝一・木村克子・橋本篤治・桑原隆行・木村栄子・中山五福・五十嵐紀子・日原通晴・西尾まつ枝・黒江貞子・山口敏夫・桜井正平・井上正一郎・山崎智昭・佐藤勝夫・秋元孝行・尾鷲和重・岩田明・杉山保・山本捷雄・林良雄・脇田文雄・小泉勝彦・木村英男・桐野建・高山年正・大原晴夫・関根智治

- 番場定孝・山口雄司・鈴木恒夫・服部忠幸・小野隆弘・坂本良作・安斎久雄・宮治敏二・西島真吾・中尾是雄・唐沢邦之・中島修・高橋孝雄・蔵内隆良・金田育・高橋一順・加藤賢治・遠藤守・杉淵武・木村三男・鴻野久雄・鈴木敏之・稲垣智子・小島正幹・鈴木文治・伊藤喜三郎・上笹秀雄・工藤孝二・瀬川宗明・端正美・鹿島昇・山本敏明・野口肇・矢部重信・鈴木一郎・渡辺博美・新戸利和・藤田佳也・岩淵元・三浦芳郎・小塚勝・広田正明・斉藤勝・鈴木善行・桑原勇三・関島威・小菅重矩・河合美千世・落合四郎・齋藤勇伊東満・清水久雄・矢作幸雄・高取節男・荒井勝男・田中淳子・滝内正敏・内田重郎・池田福一・佐藤博実石井功・鈴木得郎・大津孝雄・竹内真佐子・薩美秀夫・鈴木明夫・徳増久夫・本間暁一・小菅定雄・榎居祐三・山口雄司・設楽孝治・水流量一岩崎只子・糸井勝平・渡辺英一・吉野久紘・三保谷修二・波多野和敬・二榎木幸雄・小川明・桜井浅之・糸井勝治・関水和清・石井洋秀・宮本隆・柴崎鉄雄・梅川光雄・熊山喜三郎・宮治敦・橋本幸俊・加藤誠・温井一光・瀬戸満里子・木島英夫

- 〔団体会員〕(芳名) (順不同・敬称略)  
武田薬品工業株湘南工場・富士バル

ブ株・プレス工業株・伊澤運動具店  
オイレス工業株・株在原製作所藤沢  
工場・藤沢商業高等学校・藤沢信用  
金庫・プレス工業株男子バレーボー  
ル・山武ハネウエル株・遠藤青少年  
剣道部・御所見剣心会・関水スポー  
ツ・関東航空計器株・芙蓉観光株・  
NOK株双箭会・藤沢北西ロータリ  
ークラブ・修武館伊澤道場・藤沢高  
校バレー部OB会・藤沢市職員福利  
厚生会・藤沢市野球協会・亀井野テ  
ニスクラブ・藤沢電報電話局・杉山  
スポーツ・藤沢市柔道協会・藤沢市  
水泳協会・藤沢市弓道協会・藤沢家  
庭婦人バレーボール連盟・



ありがとうございました。  
ごさいました。  
本年からあらたな企画で、会員の皆様方に体育協会独自のテレフォニックカードをお贈りしました。おかげをもちまして個人会員(六〇名)団体会員(二八団体)のご加入をいただきました。厚く御礼申しあげます。新年度もひきつづきまして、皆様の御厚意を賜りたく、よろしくお願い致します。